



【本校の教育目標】
ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成
～やる気・気づき・根気・絆をはぐくむ安久ならではの教育～

「一歩前進」 安久小学校便り

平成30年
10月15日発行

秋季大運動会

9月30日(日)、台風24号の影響で延期となった秋季大運動会ですが、10月2日(火)に実施することができました。平日にもかかわらず、多くの御来賓・保護者の方々に早朝より御来校いただき、児童への心からの声援、ありがとうございました。

今年度は、「やっさっ子 勝利魂 見せつけろ」のスローガンのもと、児童は一生懸命に練習に取り組んできました。体育委員会の児童や全体練習号令係の児童、各団団長・副団長、応援リーダーの児童を中心に、「児童一人一人が主役の運動会」を目指して指導してきました。運動会を終えての児童の作文【気づき】を下に掲載します。

1年生



「ゆうしょうできた うんどうかい」

1年 かきのき そうま

ぼくは、きょう1ねんせいはいじめてのうんどうかいをしました。ドラえもののダンスや、ダンシングたまいれでマスカットがとてもたのしくて、さいしょははずかしかったけど、あとからはなれてたのしかったです。それにゆうしょうできてうれしかったです。こんどは、ダブルゆうしょうをしたいです。それに、かけっこでさいしょスタートがおくられて4いだとおもったけど、あとからちからいっぱいになったら、1ばんになれたのでなれたのですごくうれしかったです。つぎまた、2ねんせいもかけっこで1ばんになれるようにがんばります。

「うんどうかいでがんばったこと」

2年 まつやま あおね

うんどうかいでがんばったことは、二つあります。

一つ目は、大玉ころがしです。わたしは、大玉ころがしがちょっとにがてでした。だけど、れんしゅうしたらどんどん楽しくなってきました。れんしゅうしたとき、1回だけかちました。うれしかったです。本ばんのときは、まけてくやしかったです。でも、楽しかったです。大玉ころがしでーばんむすかしかったところは、丸いあなにのせることです。のせたとき、ゆらゆらするからしんばいでした。でも、ちゃんとのせることができてうれしかったです。

二つ目は、ダンスです。ダンスは、はじめて音楽をきいたとき、うたを聞いていたのでよかったーとおもいました。ダンスは、いかいとむすかしかったです。なれるとすごく楽しかったです。チアバトンをもつと早くおどりたいと思いました。3年生になったら、ダンスやだんぎをがんばります。

2年生



3年生

「運動会をふりかえて」

3年 ひこ のどか

運動会をふりかえて、3年生のプログラムでーばん早かったのは、「ダンスダイナミック りゅうきゅう」です。これは、はげしくおどるダンスなので、題名どおりダイナミックに、そして、きれいにおどりました。むすかしかったのは、最初の1、2、3、4です。たいこをふるところが、いきを合わせないといけないので、そこがむすかしかったです。

次に、と走120メートル走です。と走は、私は足がおそいので、ビリでした。くやしかったです。でも、ーしょうけんめい走れてよかったです。

その後は、おうえん合せでした。おうえんしょうはとれなかったけど、たくさんおうえんできてとてもよかったです。うれしいです。



最後に、だんぎです。今までだんぎでおしえてもらったことは、ぼうを強くおすこと、そして、たっくさんおうえんをすること、最後に、コーンを小さく回ることです。おうえんは、のどがカラカラで、ゲラゲラになるくらいでした。けっか、白が勝ちました。とてもうれしかったです。最後のけっかは、白がゆうしょう、赤がおうえんしょうでした。おうえんしょうはとれなかったけど、ゆうしょうできてうれしかったです。

「うんどう会楽しめたよ」

3年 加世田 愛心

10月2日に、うんどうじょうでうんどう会がありました。

一ばん楽しかったのは、ダンスでした。3、4年生は、「ダイナミックりゅうきゅう」をおどりました。しゃがむポーズがきまって楽しかったです。

二ばん目に楽しかったのは、つなひきでした。つなひきでは、まけたけど一しょうけんめいやったのでよかったです。

三ばん目に楽しかったのは、おうえんでした。リレーせんしゆの人がつぎの人にバトンをわたした時に、一かい見ただけで走ったので、すごいせん手だなあと思いました。大きなこえで、はく手をしました。入じょうでかけ足を「1、2。1、2」「1、2、3、4、5。」と、大きなこえで言っていたので、すごいなあと思いました。おうえんを「がんばれ、がんばれ。」と言っていました。大きなこえで言えたのでうれしかったです。

うんどう会を楽しめました。ごとううんどう会では、だんちょうをがんばります。

4年生

「ダイナミック琉球」

4年 仁田 琉月



ぼくが運動会で心の残ったのは、表げんの「ダイナミック琉球」です。

最初にこの曲を聴いたとき、いい曲だなあと思いました。そして、いい曲だからてきとうにおどるとだいなしになるから、元気いっぱいにおどろうと思いました。

おどってみると、3年生と合わせるの大変でした。特に大変だったのは、足をクロスしてもどすという足のふりつけがむずかしかったです。何回も何回も練習をしました。それでもやっぱり、そろわないくらいむずかしかったです。だからぼくは、こんなふうに思いました。「ダイナミック琉球」の歌は、おきなわの人たちの海への感しゃの気持ちだと思いながら、口ずさんでおどりました。

そして、本番です。本番は、むずかしかったところでもできました。一生けん命練習してよかったなと思いました。ばちが、ちがうところにとんでいきそうで、ドキドキでした。でも、そのドキドキが楽しかったです。先生も、「ダイナミックでよかったよ。」と言ってくれました。うれしかったです。お客さんから、「パチパチ。」というはく手が聞こえたので、さらにうれしくなりました。

終わってから、お母さんからもほめられました。本当に心に残る運動会でした。

5年生

「運動会を終えて」

5年 大峯 颯呼



私は、運動会を終えて自分で変わったなと思ったことが二つあります。

一つ目は、私は初めてリーダーという役についてみました。私は、団長や副団長が団を引っ張って、リーダーは何をする人だろうと思っていたら、リーダーってこんなに休むひまがないくらい大変なんだと分かりました。下学年の人たちを注意したり、応援したりと、とにかくいそがしかったです。そこで変わったなと思ったことは、自分ってこんなに動けるんだなということです。いつもは、誰か動いている人を見つけているだけで、自分は何もしていません。だけど、運動会を通して自分が中心となって動けることがすごくうれしかったです。

二つめは、自分が思っていたよりずっと大きな声が出せたからです。私は、いつも誰かが声を出しているから、自分一人くらいは別にいいやと思ってしまい、いつもそんなに大きな声は出しません。でも、今回の運動会は、一人一人が大きな声を出していかないとだめなので、今まであまり出したことのない大きな声で言ってみたら、今まで、「疲れたー。」とか、「めんどくさーい。」などの気持ちが、なくなったかのようにスッキリしました。今、自分がどれくらい声が出せるか分かったので、音楽などでも精一杯大きな声を出せるようにしたいです。

今回の運動会は、自分が大きく成長した運動会だなと思いました。

※ 紙面の都合上、第6学年の作文については、次号に掲載します。楽しみにしていてください。

「き」を大きく育てていきましょう

- ① 【やる気】 夢をもち、進んで勉強する子ども
- ② 【気づき】 互いに助け合い、尊重し合う子ども
- ③ 【根気】 自ら体を鍛える子ども
- ④ 【絆】 安久を愛する子ども